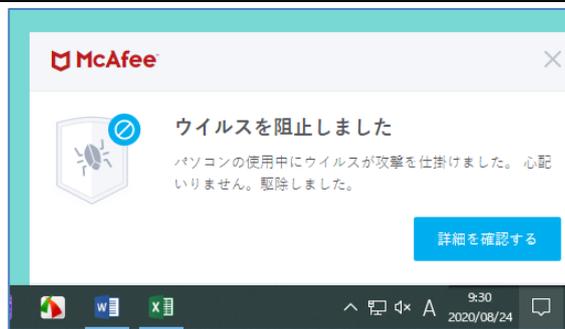


【マカフィーが介五郎を除外した場合の対処方法】

介五郎のバージョンアップ時に下記のいずれかの現象が発生した場合、次ページ以降の手順をおためください。

なお、現時点では新しいバージョンの介五郎をリリースするたびにマカフィーが誤検知する可能性が高いです。このためバージョンアップのたびに本手順書の設定を行っていただくか、毎回行うことがご面倒な場合は別のセキュリティソフトの導入を検討していただくなど、お考えいただく必要があります。

◇「ウイルスを阻止しました」とポップアップが表示された



◇介五郎のインストールを求める画面が表示された



◇介五郎のアイコンがデスクトップから消えた



マカフィーはブロックしたプログラムを隔離します。このため介五郎を使えるようにもどすためには、(1) 隔離された介五郎の実行ファイルの復元と、(2) マカフィーの監視対象からの除外、が必要です。

スキャン対象から除外する際に、マカフィーで実行ファイルのパス（保存先の経路）を入力する必要があります。しかしパスの入力が複雑なため、手入力では誤る可能性があります。

そこで、この作業を簡略化できる **介五郎パス取得ツール** を準備しております。こちらをダウンロードしてご使用いただくと、スムーズにパスを入力できます。

【作業の流れ】

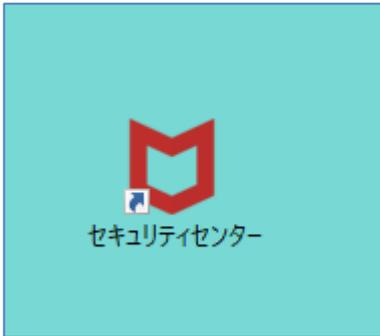
①介五郎の実行ファイルの復元	→ P3
・マカフィーが隔離した、介五郎の実行ファイルを復元します。	
②「介五郎パス取得ツール」のダウンロード	→ P6
・インフォ・テックのホームページからダウンロードします	
③マカフィーの監視対象から介五郎の実行ファイルを除外	→ P10
・「介五郎パス取得ツール」で、介五郎起動プログラムのパスをコピーします。 ・マカフィーの除外設定画面で、パスを貼り付けて除外を行います。	

2. 介五郎の実行ファイルの復元

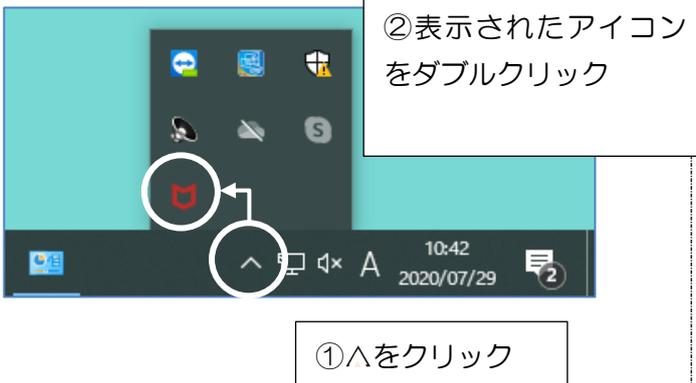
マカフィーはブロックした項目を隔離します。まず隔離された介五郎の実行ファイルを元の場所に復元する必要があります。

<復元手順>

デスクトップ上のアイコン

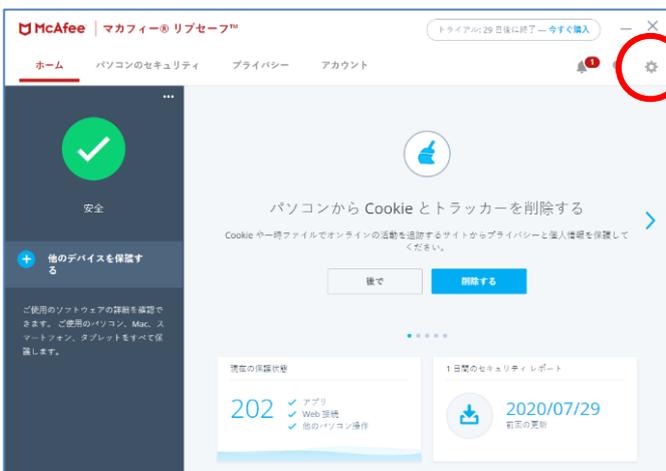


タスクバー内のアイコン

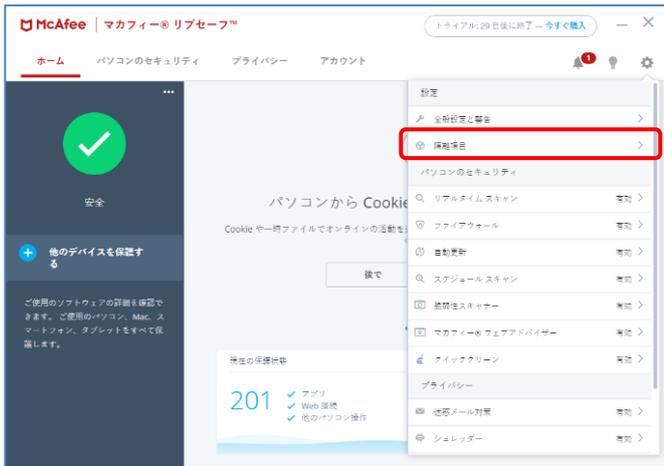


- ① デスクトップ上のマカフィーのアイコン又はタスクバー内のマカフィーのアイコンをダブルクリックしてマカフィーの画面を開きます。

※画像では名称が「セキュリティセンター」となっていますが、マカフィーの種類によりアイコン下の名称は異なります。



- ② ホーム画面が表示されたら、右上の歯車マークをクリックします。



③ 設定メニューが表示されるので、「隔離項目」をクリックします。



④ 隔離項目メニューが表示されるので、「隔離された項目」右横の下向き三角をクリックします。



⑤ マカフィーが隔離した項目が表示されます。

◎介護保険版

項目名「Info_Kaigon.exe」が介五郎の実行ファイル名です。検出済み欄が最新の日付の「Info_Kaigon.exe」をクリックして選択します。

◎総合支援版

項目名「Info_Shien.exe」が介五郎の実行ファイル名です。検出済み欄が最新の日付の「Info_Shien.exe」をクリックして選択します。



- ⑥ 「Info_Kaigon.exe」(総合支援版の場合は「Info_Shien.exe」)を選択した状態で【復元】をクリックします。



- ⑦ ファイルが復元されると一覧から消えます。

2. 介五郎パス取得ツールのダウンロード

※Microsoft Edge での操作方法を案内いたします。他のブラウザを使用されている場合、一部表記動作が異なる場合があります。

<ダウンロード手順>



(例) Google で「かいごろう」と検索した場合



- ① パソコンのブラウザで弊社ホームページを開きます。

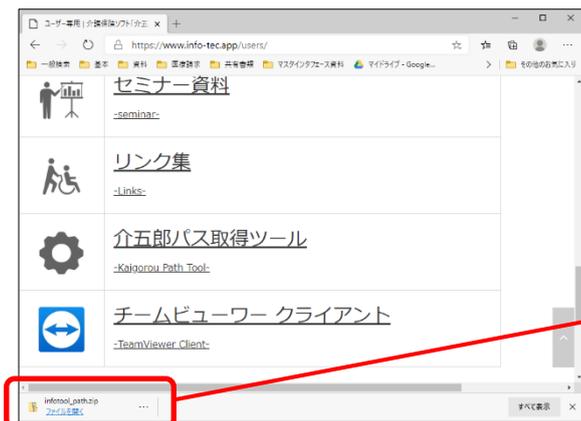
【ホームページ URL】

<http://www.info-tec.ne.jp/>

- (※Google 等で「かいごろう」で検索していただくとは探しやすいです)

- ② ホームページ右上の「ユーザー専用」をクリックします。

- ③ 画面を少し下にスクロールして「介五郎パス取得ツール」を右クリックします。



④ 画面左下に「Infotool_path.zip」が表示されます。その下の「ファイルを開く」をクリックしてください。



⑤ 別ウィンドウが開き「Infotool_path.zip」ファイルの中身が表示されます。

名前欄の「InfoTool_Path」をダブルクリックします。



⑥ 「InfoTool_Path.exe」をダブルクリックします。



⑦ **実行(R)**をクリックします。



⑧ インフォ・テック製品ファイルリストが表示されます。取得ツールのダウンロードは完了です。

「3. マカフィーの監視対象から介五郎実行ファイルを除く」の手順にすすんでください。

※ユーザー様により表示内容は異なります。

3. マカフィーの監視対象から介五郎実行ファイルを除外

介五郎の起動プログラムをマカフィーのスキャン対象から外す作業を行います。こちらを完了すると、介五郎が起動できるようになります。

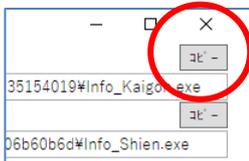
<除外手順>



- ① お使いのPC内の介五郎の名称と実行ファイルのパス（保存先の経路）が表示されます。



- ② 右端の【コピー】をクリックして、介五郎のパスをコピーします。



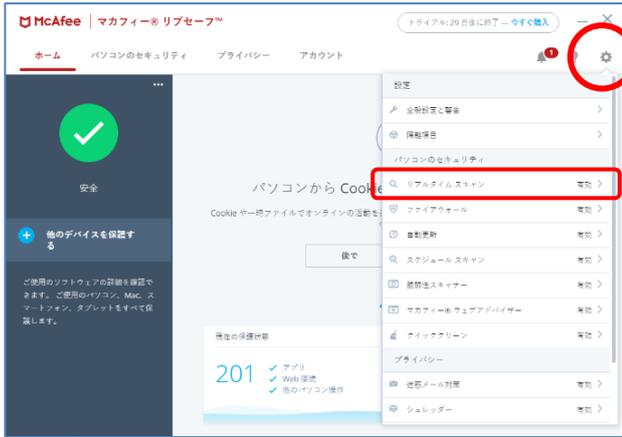
※介護保険版と総合支援版の両方をお使いの場合、両方のパスを一括でコピーはできません。まず、どちらか一方をコピーして⑤へお進みください

コピーボタン結果： コピーボタンは押されていません



コピーボタン結果： 介五郎 (介護保険版) のファイルパスをクリップボードにコピーしました

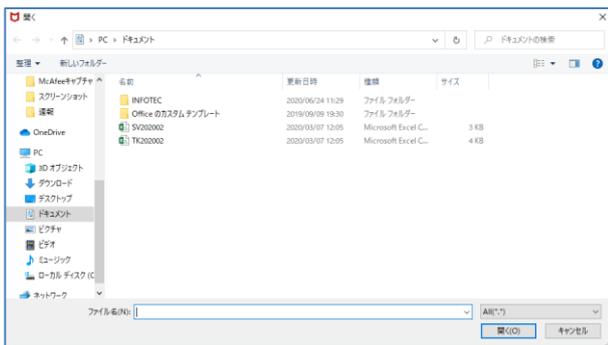
- ③ パスをコピーすると、右上のコピーボタン結果が「コピーボタンは押されていません」から「介五郎 (介護保険版) のファイルパスをクリップボードにコピーしました」に変わります。



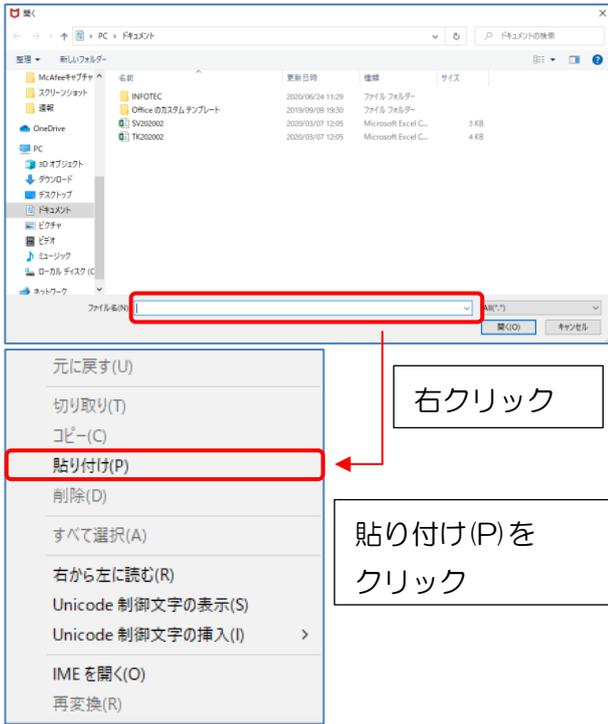
④ マカフィーのホーム画面から、右上の歯車マークをクリックして「リアルタイムスキャン」をクリックします。



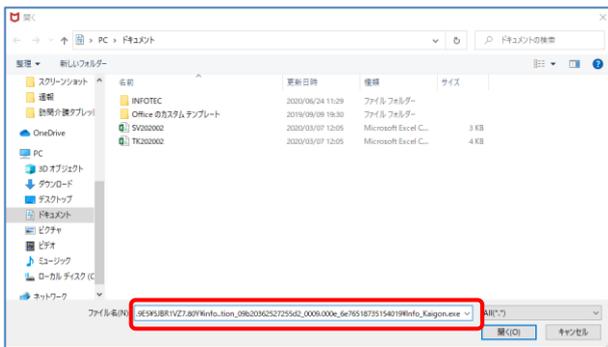
⑤ 【ファイルを追加】をクリック



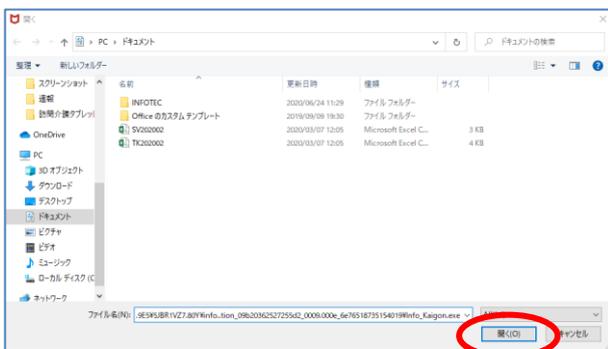
⑥ 除外するファイルを選択する画面が表示されます。



- ⑦ ファイル名欄に、介五郎パス取得ツールでコピーしたパスを張りつけます。
 ファイル名欄にカーソルを合わせた状態で右クリックし、表示されたメニューの「貼り付け(P)」をクリックします。



ファイル名欄に実行ファイルのパスがコピーされます。

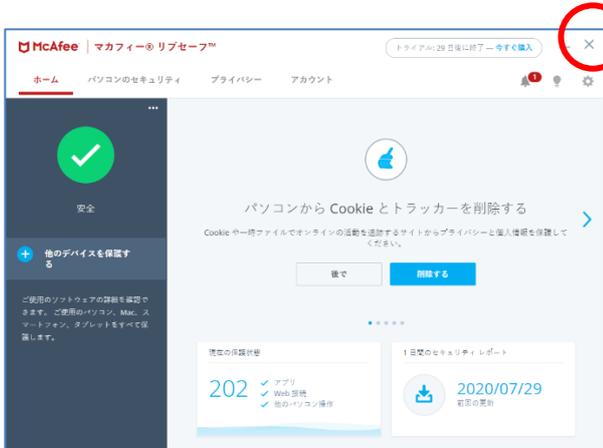


- ⑧ ファイル名欄に実行ファイルのパスがコピーされたら【開く】をクリックします。



⑨ 除外するファイルに「Info_Kaigon.exe」(総合支援版の場合は「Info_Shien.exe」)が表示されれば設定が完了です。

※介護保険版、総合支援版の両方をお使いの際は③に戻り、もう片方の介五郎の設定も行ってください。



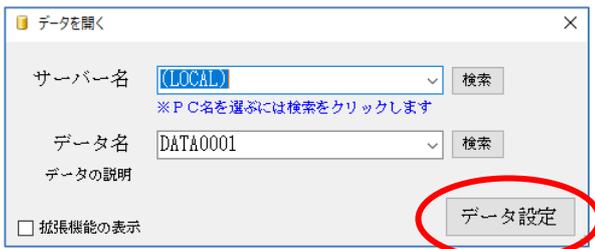
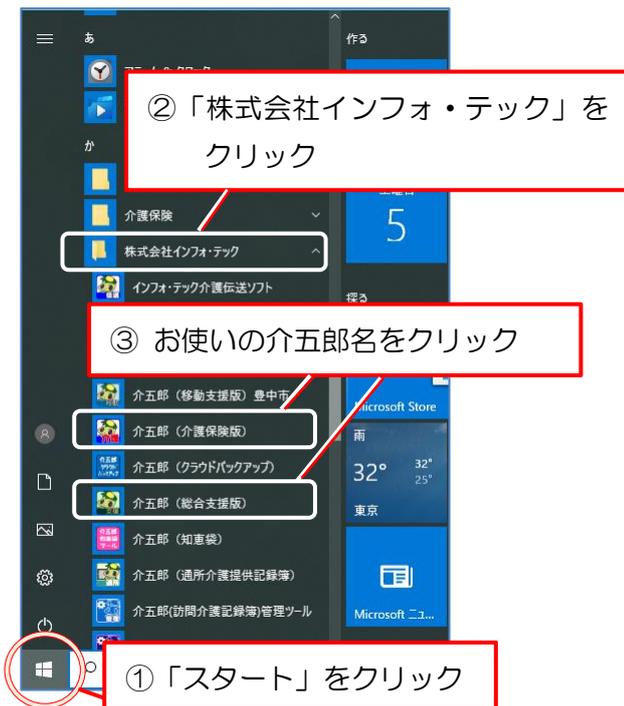
⑩ マカフィーの画面をすべて×で閉じて作業完了です。

〈アイコン〉



⑪ 介五郎のアイコンをクリックし、起動の確認をお願いします。

<スタートメニュー>



介五郎のアイコンが消えている場合は、「スタート」⇒「株式会社インフォ・テック」内の「介五郎(介護保険版)又は(総合支援版)」をクリックすると起動します。

※左図は Windows10 の場合

起動後、左記の「データを開く」画面が表示された場合、バージョンアップがまだ終わっていません。**データ設定**をクリックしてください。データ設定完了後、メインメニュー画面が表示されれば作業完了です。

※サーバー名やデータ名はお使いの PC により異なります。

上記手順で介五郎が起動しない時は弊社サポート窓口にご連絡ください。

【サポート受付】 06-6975-5655